

目標達成計画

作成日：平成 21 年 12 月 24 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	入居者の方も外に出る機会が少なく活動交流に限界がある。又、地域の方も以前と比べボランティア等が少なくなってきた。	地域の方との交流の場を増やし、日常的なつながりがもてる様になりたい。	互いに行事等に参加しあう。顔なじみになる。入居者さんにも出来る事は外へ向けて発進をする。	6ヶ月
2	48	重度化しており、生活歴や趣味を活かした、生活が困難になってきている。又、スタッフの人数により限界もあり支援困難。	散歩、買い物、ドライブ等個々にあった支援ではなく集団での支援が多くもっと個々での支援ができるようにする。	担当スタッフによる個別の生活歴を把握し、介護計画にもりこみ日々の生活に反映させる。	6ヶ月
3	3	日々の介護支援で精一杯で余裕がない。	地域の方への交流の場を増やす。	運営推進委員のメンバーに地域代表の方をお願いして、認知症の人の理解や支援をお願いしている。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。